

作成日 2018年08月23日

更新日 2022年12月1日

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称：パーサンフォーム

製品番号(SDS NO)：PERASANFOAM_JP-1

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途：発泡剤

供給者情報詳細

供給者：エンビロテックジャパン株式会社

住所：東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル6F

電話番号：03-3661-8925

FAX番号：03-3661-9830

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経口)：区分 4

急性毒性(経皮)：区分 4

皮膚腐食性及び刺激性：区分 2

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分 1

(注)記載なきGHS分類区分：該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

皮膚に接触すると有害

皮膚刺激

重篤な眼の損傷

飲み込むと有害

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は手をよく洗うこと。

保護手袋又は保護衣を着用すること。

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

貯蔵

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択 :

混合物

成分名	CAS No.	含有量(%)	化審法番号
ラウリル硫酸ナトリウム	151-21-3	5-10	2-1679
その他成分	-	90-95	-

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

化管法「指定化学物質」該当成分

ラウリル硫酸ナトリウム , その他成分

4. 応急措置

応急措置の記述

皮膚(又は髪)に付着した場合

汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。

眼の炎症が続く時は医師の診断/手当を受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別な注意事項

特別な処置が必要である。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

この製品自体は燃焼しない。

特有の危険有害性

燃焼の際に有毒な煙やガスを生成する。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火を行う者の保護

防火服/防炎服/耐火服を着用すること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

こぼれた場所はすべりやすいため注意する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
下水、排水中に流してはならない。
河川等に流出した場合は、管轄機関に連絡をする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。
回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。

二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

注意事項

皮膚に触れないようにする。
眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項

保護手袋又は保護衣を着用すること。
保護手袋を着用すること。
保護眼鏡/保護面を着用すること。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
施錠して保管すること。
乾燥した場所に保管すること。
乳幼児の手の届かないところに保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

ACGIH 許容濃度データなし

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。
洗眼設備を設ける。
手洗い/洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。推奨材質:非浸透性もしくは耐化学品ゴム

眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

衛生対策

眼、皮膚、衣類につけないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

取扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状態

形状：液体

色：無色透明

臭い：無臭

pH：6.5 - 7.5

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点：101°C

引火点：適用外（不燃性）

比重/密度：1.05

動粘度：35 - 55 mm²/s (20°C)

溶解度

水に対する溶解度：混和する

その他の情報

泡安定性：2.5hr

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(ラウリル硫酸ナトリウム)

rat LD50=1200 mg/kg (SIDS, 2009)

(N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド)

rat LD50=1267 mg/kg (NITE初期リスク評価書, 2007)

(ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩)

rat LD50=1600 mg/kg (RTECS, 1999)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(ラウリル硫酸ナトリウム)

rabbit LD50=ca. 200 mg/kg (SIDS, 2009)

局所効果

皮膚腐食性・刺激性

[日本公表根拠データ]
 (ラウリル硫酸ナトリウム)
 ラビット 中等度から強度の刺激性 (SIDS, 2009)
 (ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩)
 ヒト/モルモット/ラビット 刺激性 (HSDB, 2002)

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]
 (ラウリル硫酸ナトリウム)
 ラビット 非可逆的な影響 (SIDS, 2009)
 (N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド)
 ラビット 強度の刺激性 (SIDS, 2007)
 (ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩)
 ラビット Draize test: 中等度の刺激性 (RTECS, 1997)

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性データなし

催奇形性データなし

生殖毒性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]
 (ラウリル硫酸ナトリウム)
 中枢神経系 (SIDS, 2009)

[区分2]

[日本公表根拠データ]
 (ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩)
 消化器系 (HSDB, 2002)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分2]

[日本公表根拠データ]
 (ラウリル硫酸ナトリウム)
 肝臓 (EHC 169, 1996)

吸引性呼吸器有害性

[区分1]

[日本公表根拠データ]
 (ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩)
 cat.1; human : HSDB, 2002

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]
 (ラウリル硫酸ナトリウム)
 甲殻類(アカルチア) EC50/LC50 = 0.12 mg/L/96hr (SIDS, 2009)
 (N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド)

藻類(Pseudokirchneriella subcapitata) EC50=0.1mg/L/72hr (環境省リスク評価第3巻, 2004)
(ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩)

甲殻類(ネコゼミジンコ属の一種) EC50 = 3.12mg/L/48hr (AQUIRE, 2008)

水生毒性(長期間) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(ラウリル硫酸ナトリウム)

甲殻類(ネコゼミジンコ)NOEC(繁殖) = 0.88 mg/L/7days (SIDS, 2009)

(N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド)

藻類(Pseudokirchneriella subcapitata)NOEC(r) = 0.004 mg/L/72hr (環境省リスク評価第3巻, 2004)

水溶解度

(ラウリル硫酸ナトリウム)

溶ける (15 g/100 ml, 20°C (ICSC, 1997))

(その他成分)

59 g/100 ml (20°C) (ICSC, 1998)

残留性・分解性

(ラウリル硫酸ナトリウム)

急速分解性あり (BOD分解度=85.0%/14 days; TOC分解度=99.3%/14 days (J-CHECK 2016))

(N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド)

急速分解性なし (BOD: 54, 52, 82%/28 days; TOC: 68, 54, 81%/28 days;

LC-MS: 100, 100, 100%/28days (通産省公報, 1995))

生体蓄積性

(ラウリル硫酸ナトリウム)

log Kow = 1.6 (PHYSPROP Database, 2008)

(その他成分)

log Pow=-1.7 (ICSC, 1998)

土壤中の移動性データなし

オゾン層破壊物質データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 : 2810

品名(国連輸送名) :

その他の毒物、液体、有機物、N.O.S.

国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 6.1

容器等級 : III

指針番号 : 153

特別規定番号 : 223; 274; A3; A4; A137

環境有害性

MARPOL条約附属書V 海洋環境に有害な物質

水生環境有害性: 急性区分1 該当物質

ラウリル硫酸ナトリウム, N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド

水生環境有害性: 長期間区分1, 2 該当物質

ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩, N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類)

n-オクタン酸

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質

N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド(6.3%)(1-224); ラウリル硫酸ナトリウム(5.4%)(1-275);
ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩(11.7%)(1-409)

消防法に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド(政令番号169 生態影響);
ラウリル硫酸ナトリウム(政令番号214 生態影響)

船舶安全法

毒物類 毒物 分類6 区分6.1

航空法

毒物類 毒物 分類6 区分6.1

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2018 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

JIS Z 7252 (2014年)

2017 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" 株式会社アサヒグラフィック

GESTIS-Stoffdatenbank

Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 平成28年度)です。